

「令和4年度途上国及び都市の脱炭素化に向けた国際機関等との連携支援委託業務」に係るご質問について、以下の通り回答いたします。

No.	質問	回答
1	業務の内容（1）において、現時点での初回の審査委員会開催時期の見込みがあればお知らせいただけますでしょうか。	現時点では未定ですが、契約直後に開催ということはないと考えています。
2	業務の内容（1）において、審査委員会が年間3回程度（1回あたり1～2件程度を審査）とある一方、令和4年度の審査件数（想定）は11件程度とあります。以上の前提のまま委員会の開催回数と審査件数を変更しない場合、一部の案件についてはメールベースのみの審査になることも想定されていますか。	基本的には審査委員会は開催することを想定しておりますが、場合によってはメールベースでの実施もあると考えております。
3	業務の内容（2）において、UNIDO 抛出金事業の二次公募予定、並びに初回の審査委員会開催時期の見込みがあればお知らせいただけますでしょうか。	現時点では未定です。
4	業務の内容（2）において、UNIDO 抛出金事業としての審査基準、もしくはそれに準じる資料は有るでしょうか。有る場合、事前にご共有頂けるでしょうか。	現時点で共有できる資料はございません。
5	業務の内容（2）(b)に記載のある「市場調査・技術評価及びJCM クレジット獲得の可能性評価」に加え、設備補助事業の審査項目である「応募者の事業遂行体制」「事業の確実性」「費用対効果」に関する評価の実施を追加提案することは差し支えないでしょうか。	差し支えございません。
6	業務内容“(5) 島嶼国向け能力構築の実施及び関係主体に対する情報収集調査”において、”情報収集調査においては、上記ワークショップへの参加者のヒアリングの他、インターネットを通じた調査を実施する”とあります。ワークショップ参加者へのヒアリングは、概ね、何人程度を想定されていますか？	ヒアリングは5人程度を想定しております。